



令和4年
第45回

総会ご案内

特集 アフターコロナでしたいこと
きいてみました



みなさま、いかが
お過ごしでしょうか。

関西大学女子秀麗会
会長 小谷 寛子
(昭和54年 法学部卒)

この原稿を書いている2022年3月時点では、コロナに加え、頻発する地震、そしてロシアのウクライナ侵攻と、昨年よりも、さらに先が見えない世の中になってしまいました。

軍事力による現状変更を求めるロシアのウクライナ侵攻に対しては、みなさま、それぞれ暗澹たる思いをお持ちだと思います。ウクライナの人たち、そしてロシアの軍人も含め、かけがえのない命が奪われているのに、平穏な幸福が失われているのに、私自身は、何をすれば良いのかも分からず、もどかしい思いだけが募ります。今は、この状況が少しでも改善されることを祈るばかりです。

頻発する地震、それに伴う供給電力の不安が報道されています。この前のURARAのZoom講演会では、福島在住の会員が参加して下さい、近況をお伺いすることが出来ました。「地震にも慣れてきました。」との力強いお言葉で、さすが、関大女子、と頼もしく思いました。地震は、どこで起こっても不思議のない状況ですので、命を守る工夫を重ねたいと思います。

不安や心配ごとが重なりましたが、嬉しい話題もあります。

昨年の会報でZoomを使った企画のご案内を差し上げたので、同封されているハガキにメールアドレスを書いて返送して下さいとお願いをしました。早速、全国からメールアドレスを書いて送っていただきました。ありがとうございました。

その後、メールアドレスを送ってくださった会員の方には、「楽塾」や相談所URARAの「講演会+相談会」のご案内をさせていただいております。相談所URARAの相談会は、希望者のみですので、相談のない方もお気軽にご参加ください。

Zoom対応ができるよう、WiFi設備が望ましいのですが、好奇心旺盛な関大女子のみなさま、是非ともチャレンジをしてください。よろしく願いいたします。

最後になりましたが、みなさまのご多幸とご健勝を、いつにも増してお祈り申し上げます。

総会・講演会・懇親会のご案内

日 時 令和4年6月26日(日)
午前10時30分 受付
午前11時 総会・講演会
午後1時 懇親会

場 所 シティプラザ大阪
2F「SYUN(旬)南」の間
大阪市中央区本町橋2-31
TEL06-6947-7888

会 費 7,000円(事前お振込み)

お申込方法 6月3日(金)までに同封のハガキをご返送の上、下記まで会費をお振込み下さい。
ハガキとお振込みの両方をもって申込完了とさせていただきます。
(振込手数料はご負担下さい)

お振込先 口座:ゆうちょ銀行 関西大学女子秀麗会
記号14190 番号15860261
他金融機関からの振込:
(店名)四一八
普通預金口座番号1586026

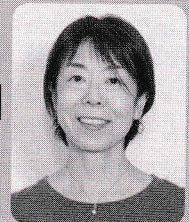
※6月23日(木)以降のキャンセルについては全額キャンセル料を頂戴いたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大等により会食の様式、メニューを変更する場合があります。中止の場合は、全額返金いたします。

講演会テーマのご紹介

「美しい姿勢と加齢の関係・
自分らしくイキイキと生きる」

講演会講師 田仲 智子 さん
関西大学 一般社団法人日本エイジレス/バリエ・ストレッチ協会
1983年社会学部卒 代表理事



健康寿命を伸ばし「人生最後の日まで自分の足で歩ける体を創る」こと。後半の人生を自分らしく、イキイキと生きるための土台がご自分の健康です。姿勢と加齢は大きな関係があります。

まっすぐな姿勢と、下半身の筋力の強化、そして柔軟性が後半の人生の土台として支えてくれます。ゆったりとした動きと深い呼吸、心地よいクラシック音楽とともに体を創っていきます。

エイジレスバリエ・ストレッチは、バレエの基礎トレーニングをゆるやかな動きにアレンジした医師監修の独自のプログラム。健康づくりに役立つお話とミネレッスンにご期待ください。

(動きやすい軽装でお越しください。)



追憶



井阪喜子初代会長を偲んで

ご略歴など

(旧姓 津田) 大正15年3月30日生 (享年95歳)
(昭和24年大法卒)



昭和21年、関西大学法学部に女性の学生第一号として入学。

大学卒業後は労働基準局監督官として勤務の傍ら神戸大学大学院に進学、この間、在学中に結婚された井阪米蔵氏とお二人のお子様の子育てもしながら仕事に従事。ご退職後は、泉大津市の教育委員・人権擁護委員、家庭裁判所調停委員などの公務を歴任。

泉大津市において功労者として認定される。

70歳の時に宅建建物取引主任者に当時の最年長者として合格。

一生を「教育者」として生き抜かれました。

又、ご趣味の方も、紅白歌合戦や祇園祭りを生で鑑賞される等、楽しられました。

女子秀麗会では1977年から設立の労をとられ、初代会長として1978年～1981年まで勤められ、その後は会の発展と後輩の指導に大いにお力を注がれました。

(井阪博様よりご提供の資料より抜粋)

☆こぼれ話を1つ、井阪元会長から頂いた年賀状でお年玉1等賞が当たりました。

広報部 新谷里美 (昭和50年文卒)

西村寿美子 (昭和28年文卒)

久しぶりに井阪さんのお写真を拝してなつかしさに泪がこぼれました。私が関大の予科の門をくぐったのは昭和22年の春、婦人参政権の発布が昭和25年、女子学生トイレも部室もない事で井阪先輩がご苦労されました。

先輩!! 千里山へ帰って来て、90才の私を皆さんが阿呆老婆扱いするのを叱って下さい。

それでも今では様々の分野で活躍される人々が増えて(国会議員、沖縄民謡をやる人等女子秀麗会も先輩や私の頃とは格段のしっかり大きな組織になって居ます。

高槻にアイススケート場も出来、オリンピックに出場する男子学生、女子学生、賞を取る卒業生も出て大変な人気です

お写真を見てお会いしたくてたまらなくなりました。私もまもなくそちらに参りますが後に続く若い人々をどうかお導きください。

仁井ひろみ (昭和48年法卒)

初代会長の井阪さまのご訃報に接し、ゆかりの方が逝かれることの淋しさをしみじみ感じております。

夏には汗をかきながら、いつもにこやかにしておられたのが印象に残っています。

当時の先輩方は、キャリアウーマンの雰囲気がとてもありましたが、井阪会長はおよそご経歴からは想像できない、気さくで話しがしやすい方に感じました。

お電話をした時も、ゆっくりしたお話しぶりで、とても温かい雰囲気がにじみ出ている方のように思っています。

いつかの総会に、お嫁さんが付き添って来られたのがとても印象に残りました。

ほんとうに気にかけていただいていたのかと思います。

心からご冥福をお祈り申し上げます。そして心よりお礼申し上げます。

第44回 総会

初めての「女子秀麗会」

安岡優子 (昭和62年経卒)

大学を卒業し30年以上を経て「関西大学女子秀麗会」なる存在を知ったのはごく最近。お誘いいただきまゝに入会し、この度初めて総会に参加をいたしました。想像していた以上に皆さまの年齢層は幅広く、穏やかな空気が流れていました。また、コロナ禍といった事も、通常はご参加いただいているらしい来賓が居られなかった事も、カジュアルな空気感をもたらしたものと推察され、初参加の私にとって居心地の良い場となりました。

総会の後は、藤本真希さんによる沖縄三線歌謡ショーを楽しませていただきました。元々、三線には興味があり、一昨年2月には三線を学ぶ旅と称し沖縄まで出向いた事があった程です。三線歌謡ショーがあるとは知らずに参加した会でしたが「これだけでも参加した甲斐があったな(これだけでは有りません、念のため)」と非常にテンションが上がりました。三線に乗せた優しく伸びやかな真希さんの歌声はコロナ禍の鬱憤も吹き飛ばしてくれました。

その後の懇親会も、美味しい料理と共に同テーブルの先輩方が優しく話しかけてくださり、和やかな時間を過ごせました。

総じて、充実した楽しい時間となり、休日に泉佐野から出かけた甲斐ある有意義な時間となりました。



なんでも相談所「URARA」ご報告

Zoomを使った「ためになるwebセミナー」

新型コロナ拡大防止のため、面談を中止してオンライン相談。会員のエンパワメントになるような企画とセットで相談会を実施しました。

「関大女子の力になりたい!」「支え合いたい!」という思いを実現するために、今後も発信を続けますので、みなさま、気軽にご参加ください。

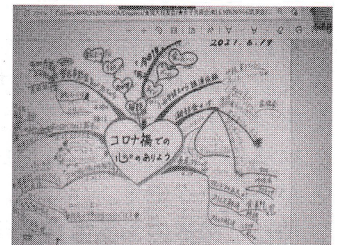
第1回 6月19日(土)

「新型コロナ禍でのこころのありよう」

講師：豊永恵さん(昭和54年法卒)(精神保健福祉士)

マインドマップを示してコロナ禍でも楽しく過ごす「こころのありよう」を示唆していただきました。

例えばマスクチャームでおしゃれを楽しむなど楽しい事を考える。



第2回 10月9日(土)

「人と環境に負荷のない家づくり」

講師：前田由利さん(昭和61年工卒)

「草屋根のある家」の建築家としてご活躍されご自身もコスモス、百合などの花々やスイカ、カボチャ等の野菜を育てる「草屋根のある家」でお住まいです。



草屋根の植物の炭酸同化作用が地球温暖化防止の切り札になるそうです。

第3回 3月19日(土)

「人生100年時代☆後半戦のマナーとキャリア」

講師：藤原浩さん(キャリアバリュー研究所 代表)

女性の健康寿命が75歳を超えた今、お金と生き甲斐は人生の後半戦を考える上で、避けて通れません。

最近の法律改正のわかりやすい説明と、人生100年時代の後半戦を楽しく生きるためのヒントをお聞きしました。

関西大学

顧問 寺内俊太郎

〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光4-4-28

TEL 06-6328-1345

FAX 06-6328-1380

E-mail: terauchi@e.oskayakin.co.jp



株式会社 三 建

総合建設業
不動産賃貸業

取締役会長

三木 允子

西宮市田代町19-3 三建ビル4F

〒663-8201 (阪急西宮北口駅東改札)

TEL (0798) 67-1030

小谷法律事務所

弁護士 小谷 英男 (昭和48年法卒)

弁護士 小谷 寛子 (昭和54年法卒)

〒530-0047

大阪市北区西天満4丁目3番4号

御影ビル5階

TEL 06-6361-8717 (代)

FAX 06-6361-6817

楽塾 [30~32]

楽塾30

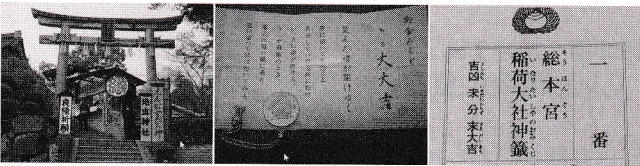
「京都マイスター・吉村先生による オンライン講座」 ～京都のご利益スポット～

講師：京都旅屋 代表 吉村晋弥氏
京都検定マイスター、気象予報士
開催日：令和3年3月6日(土) オンライン(Zoom)

初めてのZoomを使っの講演会でしたが順調に進み次回からは遠方の会員の方たちにも参加いただけると確信しました。

神社のご利益は祀られている神様の性格で決まることが多いそうです。

神社と神様のお話も興味深く、珍しいおみくじ「大大吉」「吉凶未分大吉」などご紹介いただきました



楽塾31

「古地図で愉しむ大阪まち物語」 ～朝ドラの舞台を訪ねてみよう～

講師：大阪くらしの今昔館・町家衆 酒井裕一氏
大阪あそ歩認定ガイド、大阪検定1級
開催日：令和3年6月27日(土) オンライン(Zoom)

「大阪は笑いの街であり、食いだおれ、商人の街である」から始まり、大阪を舞台とした朝ドラ「ふたりっ子、ちりとてちん、ごちそうさん、まんぷく、おちよん」を紹介していただき、それらの舞台となった場所をその当時の古地図で説明頂いた。



第31回 講師 酒井裕一氏

楽塾32

「あさが来た」から「青天を衝け」 ～“西の五代”の足跡を歩く～

講師：大阪くらしの今昔館・町家衆 酒井裕一氏
開催日：令和3年12月11日(土)
場所：大阪製銅会社
～製藍所・朝陽館～堂島米会所跡など

新型コロナ・デルタ株感染が、少し落ち着いて来ていた12月、2年ぶりのリアル楽塾に参加しました。

テーマは「あさが来た」から「青天を衝け」～“西の五代の足跡を歩く”。

“西の五代”とは、もちろん五代友厚のこと。NHK大河ドラマ『青天を衝け』の主人公、日本近代化の父と言われる渋沢栄一と、「東の渋沢、西の五代」と並び称される五代友厚は、明治維新によって急激に落ち込んだ大阪経済をあらゆる手法を用いて立て直した大阪の恩人です。

とはいえ、香川県出身の私は、「あさが来た」で、初めて五代さんを知りました。ディーン様、素敵でした。

さて。日和に恵まれたこの日、阪神電鉄福島駅からスタートしたまち歩きは、福島天満宮、逆櫓の松、朝日放送新社屋横の福沢諭吉誕生地、蛸の松、NTTテレパーク堂島の五代友厚青藍所・西朝陽館跡、堂島薬師堂、北新地の国産ビール発祥の地、堂島米市場跡と、大阪再興の時代や五代友厚の偉業を語る石碑、建築物を訪ね歩き…、実はまだまだ予定は残っていたのですが、時間切れに（それぞれの内容は検索してみてください）。

案内は、大阪くらしの今昔館・町家衆で、大阪検定一級合格者の酒井裕一さん。

前回のオンライン楽塾「古地図で愉しむ大阪まち物語」の講師をされた方で、さすがの大阪通！あれ何？これ何？の質問にていねいに答え、コースも柔軟に変更して対応してくれました。やっぱりリアルは良いですね。次回があると聞いているので、楽しみにしています。



蛸の松



モダンな堂島薬師堂

西野京子（昭和46年文卒）



「アフターコロナでしたいこと」 きいてみました

① 武田 季美

この2年のステイホームの間は花々を育てておりました。
コロナが収束したら、思い切りジムで運動がしたいです。
コロナ後、ITの進化に加速度がつくそうです。
私も少しでも使える様にしていきたいと思えます。

② 松野 淑子

区の広報を見て「食生活改善推進員」に登録した直後からコロナになり何の活動もないまま約2年が過ぎた先日、初めて高校の調理実習の手伝いに行った。今どきの高校生でどんな子？と思っていたが、みな素直でかわいい。
こういう繋がりが出来る日常が戻って欲しい。

③ 藤井 喜代子

何年も延期になっている全国松原鯉江同期ゼミ会を開催したい。
みんなどうしているのだろうか？もう年だしね！
コロナ後 やりたいこと一ぱいありすぎて困ります。
いつになったら自由に行動できるのだろうか。

④ 寺川 真澄

コロナが収束したら映画を見に行きたいです。
映画は劇場で見る主義なので、2020年3月に「パラサイト」を見たのが最後です。今では映画館の名前も忘れてしまいました。シニア料金がいくらだったのかも。

⑤ 吉川 和代

コロナ禍になってから大学時代の友達9人とズームでおしゃべりするようになりました。
ズームはズームで楽しいのですがコロナが終息したら実際に会ってランチしたいねといつも思っています。

⑥ 隠岐 美穂子

翌年の夏にベトナムに行きたいと2018年の終わりから資料を集めていたところ翌2月にはコロナ感染拡大で海外旅行どころではなくなった。世界的に収束が見られたらまずベトナムに旅行したい。

⑦ 瀧井 ヒロミ

私は現在78歳。姉は身体が不自由になり、施設に入所していたので、1か月前に亡くなるまでの2年間には全く会えず無念でした。残る兄弟は90歳を筆頭に4人。ご馳走を食べながら兄弟や友人と楽しく豊かに語り合いたい。

⑧ 林 紀美代

コロナが収束したら何がしたいかと問われたら、迷うことなく「海外旅行」と答えます。
オセアニア、北欧の自然の満喫、欧州の美術館巡り・オペラ・バレエの観劇等。
元気なうちに行きたいところはまだまだあります。

⑨ 新谷 里美

今後は毎年できていた英国旅行や遠方の美術館探訪等を再実現できたら嬉しいです。
一方、オンライン活用や、自宅でゆっくりとした時間を過ごすのも魅力的。
時間は皆に平等で、戻せないもの。新しい可能性を！

⑩ 沖中 久仁子

まず、外国にいる息子に会いに行きます。私が行くよりも彼の方が日本食と温泉を満喫するのに帰国しそうですが、それから、気の置けない友人と宴会ですね。
いつかあったあの日常が懐かしい日々です。

⑪ 横山 和子

コロナが終息したらマスクを外しておもいきり深呼吸して、おもいきり笑いたい。大声で歌いたい。
旅行やお食事会、おしゃべりも楽しみたい。
普通の生活が早くできますように。

⑫ 山本 淑子

♥海外からの来日自由化：フランス人のアテンド案内再開、国際会議のリアル参加者増加と2025年大阪／関西万博での仕事にも期待。
♥海外旅行再開：2024年パリ五輪、2026年ミラノ／コルティナ冬季五輪。

関西大学校友会 会長

弁護士

田中 義信

(昭50年法卒)

〒530-0047

大阪市北区西天満3丁目7番30号
西天満・田中ビル

田中義信法律事務所

TEL:06-6316-0348 FAX:06-6316-0314

〒540-0005

大阪府中央区上町1丁目28-18

大坪 商会

大坪 雄 (昭和42年商卒)

大坪 昭子 (昭和42年文卒)

☎ 06-6768-8684

FAX06-6761-8505

不動産有効活用のご提案

不動産プランナー
宅建業免許 大阪府知事(8)第40169号

株式会社 岡田本社

宅建取引士 岡田 由美 (平2商)

〒540-0003

大阪府中央区森ノ宮中央 1-16-17

TEL06-6942-2651 FAX06-6942-2670

会務報告

- 令和3年 4月10日 R3年度第1回幹事会(リモート会議)
- 4月27日 大学昇格100年記念行事 第1回実行委員会
- 5月31日 会報誌「麗うらら」第37号発行
- 6月19日 相談所URARA講演会及び相談会(リモート配信)
- 6月27日 第31回楽塾「古地図で愉しむ大阪まち物語」(リモート配信)
- 7月10日 R3年度第2回幹事会(リモート会議)
- 10月2日 R3年度第3回幹事会(リモート会議)
- 10月9日 相談所URARA講演会及び相談会(リモート配信)
- 10月17日 校友総会(リモート配信)
- 11月14日 第44回女子秀麗会総会
- 12月11日 第32回楽塾「朝が来た」から「青天を衝け」～“西の五代”の足跡を歩く～

- 令和4年 2月5日 R3年度第4回幹事会(リモート会議)
- 2月22日 市内支部連合総会

新入会員

(昨年の「うらら」掲載以降)

- 石山 銀子 (1981年社卒)
- 白川 顕子 (1981年社卒)
- 安岡 優子 (1987年経済卒)
- 城戸 礼子 (1987年経済卒)
- 岸田 裕子 (2007年法卒)
- 藤本 真希 (2007年社卒)

寄附者(昨年の「うらら」掲載以降)

- 太平 信恵 川上万理子

令和3年度会計報告

自 令和3年4月1日～至 令和4年3月31日(単位:円)

支出の部		収入の部	
		前期繰越金	1,123,490
総会費	323,362	総会費	273,000
事業部関連費	40,000	事業費	27,000
会報誌関連費	172,898	広告賛助金	60,000
相談所関連費	40,000	入会金	12,000
渉外費	23,000	寄付金	22,000
事務費	23,673	受け取り利息	2
通信費	25,268		
慶弔費	25,168		
雑費	2,220		
次期繰越金	841,903		
合計	1,517,492	合計	1,517,492

収入合計 394,002
 支出合計 675,589
 当期繰越 841,903

30周年特別会計報告

自 令和3年4月1日～至 令和4年3月31日(単位:円)

支出の部		収入の部	
		前年度繰越金	1,940,521
WEB関係費	33,000	受取利息	29
雑費	110		
次年度繰越金	1,907,440		
合計	1,940,550	合計	1,940,550

ご冥福をお祈りいたします

(令和3年1月～令和4年3月)

- 萩原 貞栄 (1957年法卒)
- 磯村 規子 (1977年英文卒)
- 石田 鉦子 (1953年国文卒)
- 井阪 喜子 (1949年大法卒)
- 合田 允子 (1957年経済卒)
- 中井 紀子 (1970年英文卒)
- 吉川美恵子 (1957年法卒)

ホームページ・フェイスブックは

関西大学女子秀麗会

検索

編集後記

コロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻で不穏な春。平穏な日々は一瞬だという現実を噛みしめています。

新谷里美

コロナ禍の功罪の“功”Zoom会議を利用し、関大と校友会は海外支部との交流を促進、さらに国際化へ。

山本淑子

今のウクライナ情勢には目を伏せてしまいます。

私たちは今年も「麗うらら」を発行できましたことに感謝したいです。

野尻秀子

当たり前の日常が外力で壊される。この中で無事38号を皆様にお届けでき、ホッとしています。

隠岐美穂子